

質問者氏名	質問事項	質問要旨
<p>6 番 勝俣 公好</p>	<p>1 神奈川県西部地震（小田原地震）等への対応について</p> <p>2 避難所運営におけるペット同行避難に</p>	<p>4月に発生した熊本地震は、いまだに余震が続き終息していない状況であり、地域の方々は安心した生活を送れずお気の毒であります。</p> <p>歴史学者等の説によると、次に起こる大規模地震は小田原地震であろうと雑誌、テレビ等で報じられております。</p> <p>その内容は、約400年前に東北地方で大きな地震が起こり、その8年後に熊本地方で、更にその8年後に小田原地震が起こり、その際には箱根においても山崩れが起こったというものでした。</p> <p>また、南阿蘇村では、土砂崩れにより犠牲者が出たり、国道の分断や村にとって重要な阿蘇大橋が流されたりして、村民の生活が脅かされています。当町におきましても、以前に早雲山において山崩れが発生し、甚大な被害が出たことがあります。</p> <p>このように、神奈川県西部地震（小田原地震）等いつ起こるか分からない大規模地震の対応について、次の3点についてお伺いします。</p> <p>① 大規模地震が起こった際には、山崩れも想定しなければ住民及び観光客の安全は確保できないと思います。</p> <p>現在、大涌谷周辺の火山性ガスの噴出により周囲の木々が枯れている状態ですが、その場所での山崩れの恐れはありませんか。</p> <p>また、その他に山崩れの被害が想定される場所を把握されていますか。</p> <p>② 町内に、活断層はありますか。</p> <p>③ 約400年前の小田原地震の際に起こったといわれる、町内における山崩れの場所は特定できますか。</p> <p>ペット、特に犬や猫などは、家族同様に飼われる家庭が多くみられます。</p>

<p>ついて</p>		<p>常総市での鬼怒川氾濫で堤防が決壊し、家に取り残された住民がヘリコプターで救助されるときに、犬を抱きかかえ引き上げられる様子は印象的でした。</p> <p>また、熊本地震では、ペット同行で避難所へ避難したが断られて、車で避難生活を送っている方、また、避難所の廊下や軒下に行かされるなど、避難所の居住スペース部分は、原則ペット同行は禁止されているようであり、ペット同行避難に関する相談が、4月末で600件近く寄せられているようでもあります。</p> <p>そこで、当町においても台風や地震に限らず大規模災害が起こった際には、避難所を運営されることとなりますが、ペットを同行して避難される方への対応は、どうなっているのかお伺いします。</p> <p>また、町外の避難所に避難するときの対処についても併せてお伺いします。</p>
------------	--	---